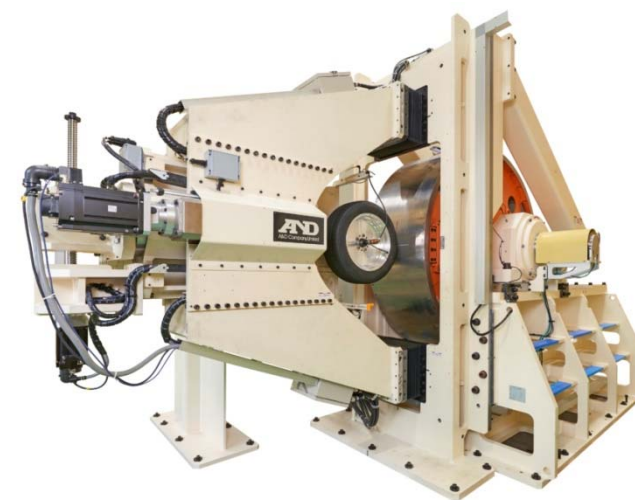


株式  
会社 **エーアンド・ティ**  
(証券コード：7745 東証1部)

**AND**  
Discover Precision

## 2020年3月期第1四半期決算説明資料

2019年8月6日



動的面圧計測ドラム試験機

# 2020年3月期第1四半期総括



- **新製品開発、新規市場開拓、多様なニーズ変化への対応が奏功、前年同期比増収、営業利益は黒字化**
- **前期に連結子会社化した（株）ホロンの半導体機器関連の売上が大幅に伸長**
- **DSPシステム<sup>\*</sup>は、一部好調な品目があった一方で全般的には苦戦、売上は減少**
- **海外では、ロシア、米国、カナダでの血压計、アジア・オセアニアでの計量機器の売上が拡大**

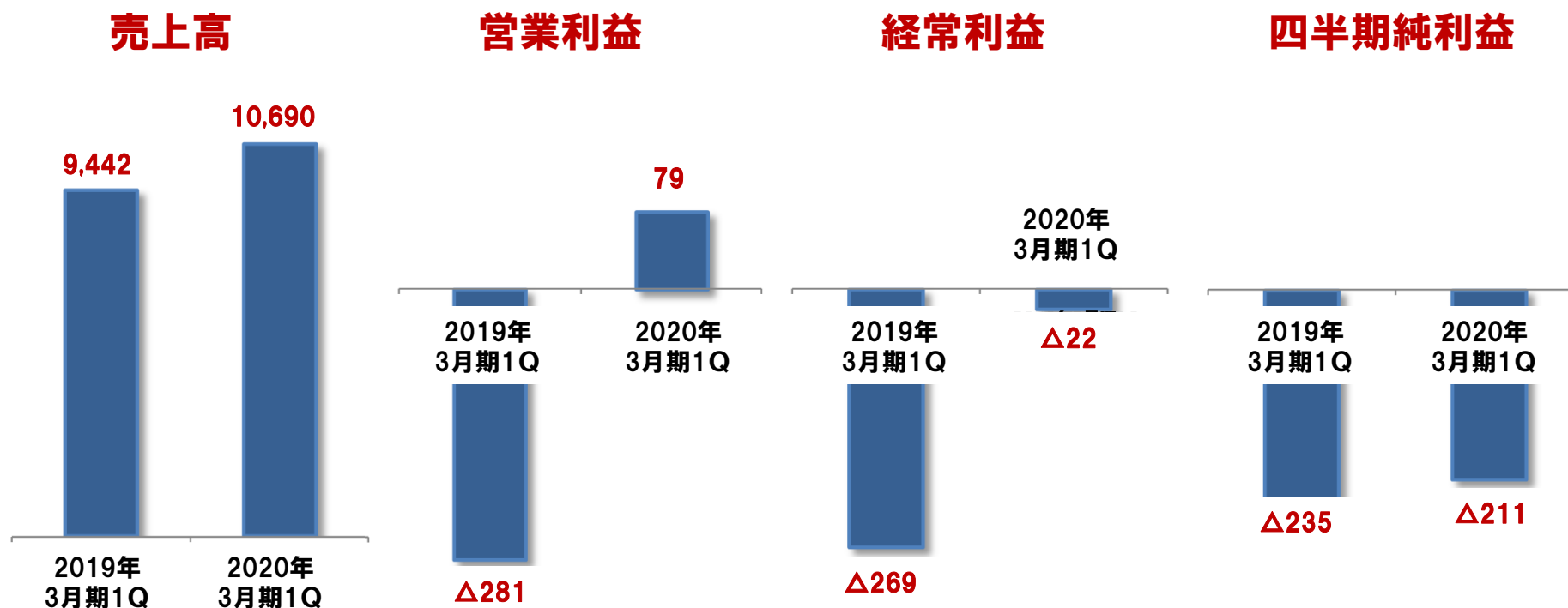
※DSPシステム：計測・制御シミュレーションシステム

# 2020年3月期第1四半期業績ハイライト



増収。営業利益は黒字化し、経常利益、四半期純利益の赤字幅は減少

(単位：百万円)



# 2020年3月期第1四半期業績の概況



(単位：百万円)

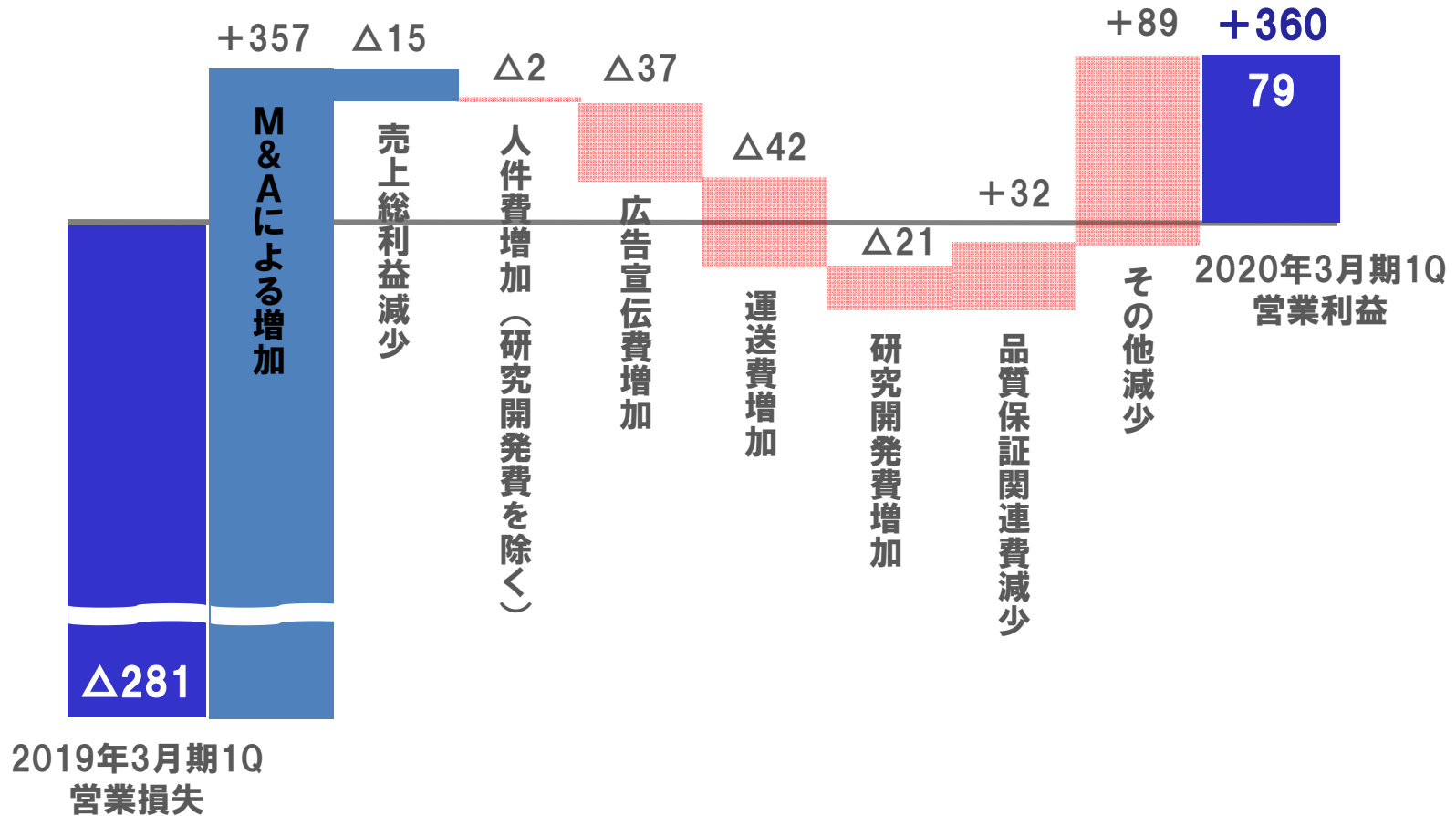
連 結 損 益	2019/3期 1Q (実績)	2020/3期 1Q (実績)	前年同期比	2020/3期 通期予想	達成率/ 計画比
売 上 高	9,442	10,690	+13.2%	53,500	20.0%
売 上 原 価	5,348	6,077	+13.6%	30,770	19.8%
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,375	4,533	+3.6%	18,730	24.2%
営業利益 (損失)	△281	79	—	4,000	2.0%
経常利益 (損失)	△269	△22	—	3,680	—
税 引 き 前 利 益 ( 損 失 )	△244	△34	—	3,680	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (損失)	△235	△211	—	2,250	—
1株当たり四半期利益 (損失) (円)	△11.51	△10.32	—	109.82	—

# 営業利益増減要因（前年同期比）



## M & A の効果により営業利益が前年比で大幅に増加

（単位：百万円）



# 四半期別売上高および営業利益の推移



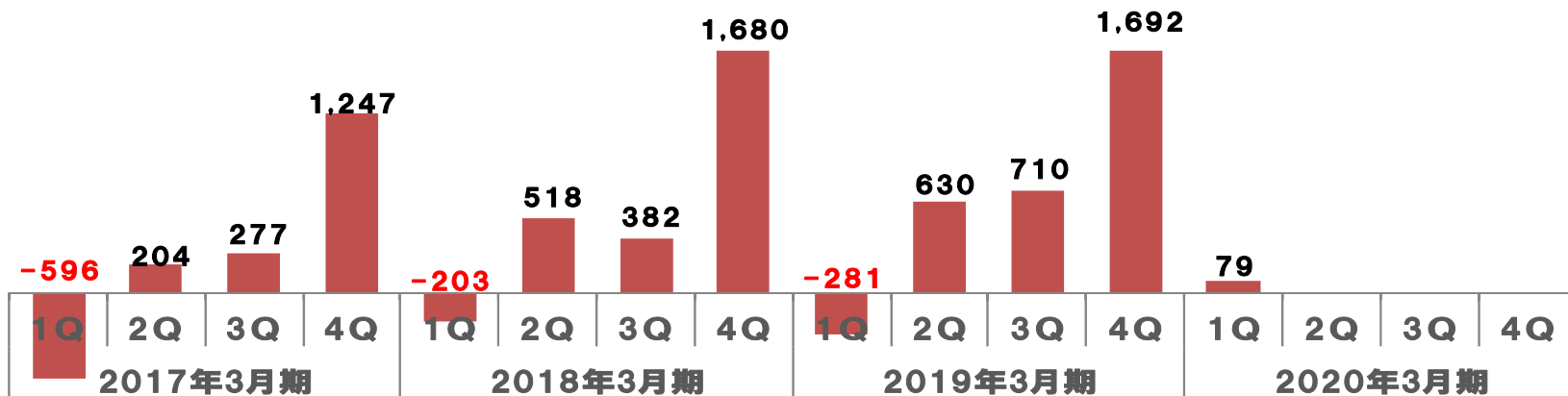
## 売上高・営業利益とも着実に前年同期を上回り推移

単位：百万円



### 営業利益

単位：百万円



# 事業内容と2020年3月期第1四半期売上規模

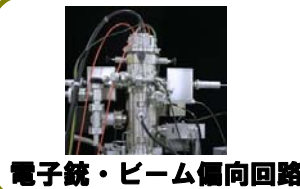


## 医療・健康機器事業

### 健康機器 35億円



### 医療機器 8億円



## 計量・計測機器事業

### 計測機器 5億円

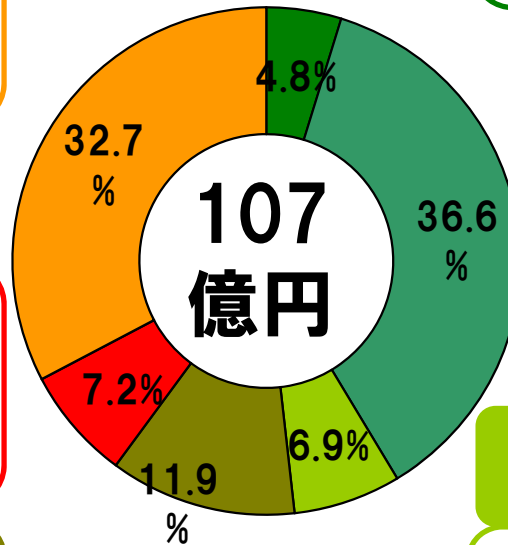


### 計量機器 39億円



### DSP機器 7億円

※DSP = 高速演算処理装置



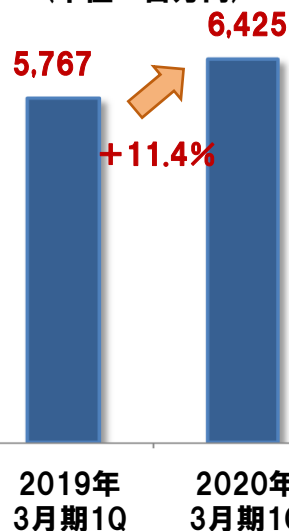
### 半導体関連 13億円

# 計測・計量機器事業 実績－1



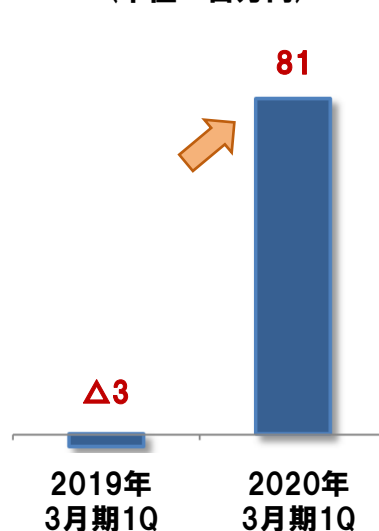
## 売上高

(単位：百万円)



## 営業利益

(単位：百万円)



1. 半導体機器関連が売上の伸長を牽引  
⇒売上は前年同期比11.4%増
2. 売上の増加に伴い営業利益も増加  
⇒前年同期の営業損失から黒字化

セグメント		2019/3期 1Q (実績)	2020/3期 1Q (実績)	前年同期比	2020/3期 通期予想	達成率/ 計画比
計測・計量 機器事業	売上	5,767	6,425	+11.4%	34,250	18.8%
	売上原価	3,336	3,707	+11.1%	20,180	18.4%
	販管費	2,433	2,636	+8.3%	10,910	24.2%
	営業利益	Δ3	81	—	3,160	—



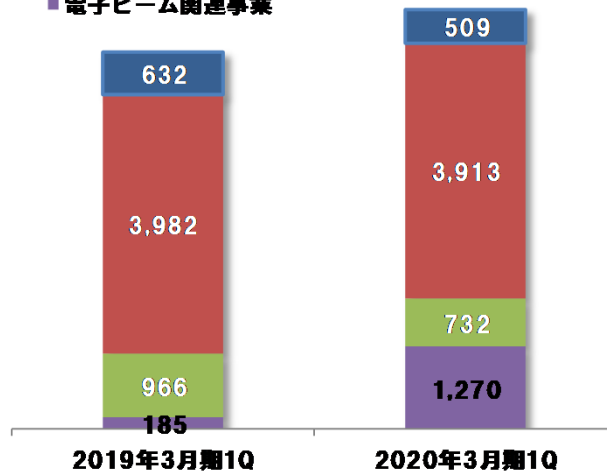
# 計測・計量機器事業 実績－2



## 製品別売上高

(単位：百万円)

- 計測機器
- 計量機器
- 計測・制御・シミュレーションシステム (DSP)
- 電子ビーム関連事業



### 計測機器

：引張圧縮試験機が苦戦し、売上が減少

### 計量機器

：国内はインジケータ、熱中症計を中心に堅調に推移。一方海外は、アジア・オセアニアのウェイトチェッカ・金属検出器において、豪州では現地通貨ベースでは伸長するも前年同期比円高傾向に推移したこと、加えて韓国での特需が一段落したことから全体で微減

### DSP

：パワートレインベンチ等好調な品目があった一方で全般的に苦戦し、売上は減少

**電子ビーム関連事業**：子会社ホロンの扱う半導体機器関連の売上が大幅増

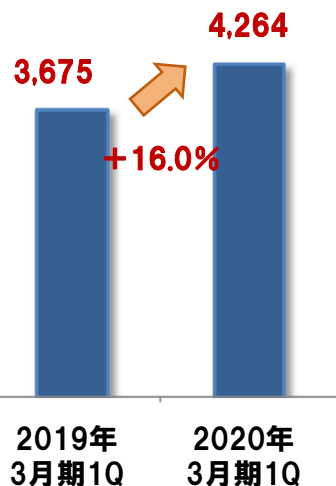
製品種別	2019/3期 1Q (実績)	2020/3期 1Q (実績)	前年同期比	2020/3期 通期予想	達成率/ 計画比
計測機器	632	509	-19.4%	4,050	12.6%
計量機器	3,982	3,913	-1.7%	17,920	21.8%
計測・制御・シミュレーションシステム (DSP)	966	732	-24.2%	7,500	9.8%
電子ビーム 関連事業	185	1,270	+585.7%	4,780	26.6%
<b>売上合計</b>	<b>5,767</b>	<b>6,425</b>	<b>+11.4%</b>	<b>34,250</b>	<b>18.8%</b>

# 医療・健康機器事業 実績－1



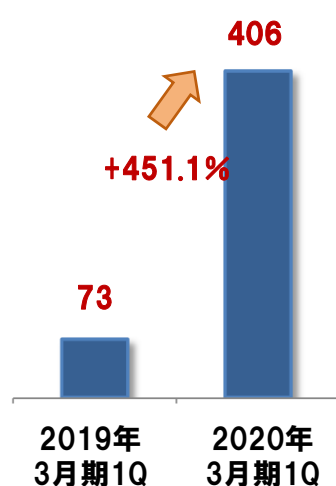
## 売上高

(単位：百万円)



## 営業利益

(単位：百万円)



1. 国内の医療機器は売上増加、米州の医療機器は売上大幅増と堅調に推移、健康機器も国内、海外とも売上増加  
⇒売上高は前年同期比16.0%の増加

2. 売上の増加と、原価率の改善、およびロシアでの経費抑制により、営業利益は大幅に増加

⇒営業利益は前年同期比451.1%の増加

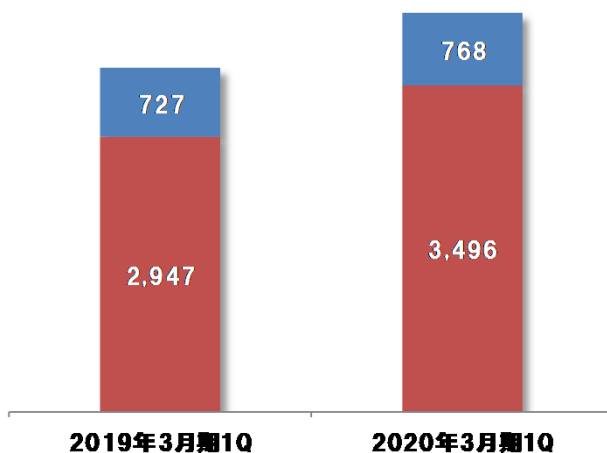
セグメント		2019/3期 1Q(実績)	2020/3期 1Q(実績)	前年同期比	2020/3期 通期予想	達成率/ 計画比
医療・健康 機器事業	売上	3,675	4,264	+16.0%	19,250	22.2%
	売上原価	2,016	2,306	+14.4%	10,590	21.8%
	販管費	1,585	1,550	-2.2%	6,140	25.3%
	営業利益	73	406	+451.1%	2,520	16.1%

# 医療・健康機器事業 実績－2



## 製品別売上高 (単位：百万円)

■健康機器 ■医療機器



**医療機器**：国内では医科向け全自動血圧計が好調

**健康機器**：国内では家庭用血圧計の新製品が売上増加に寄与。海外はロシアおよび米国、カナダを中心に売上は好調に推移

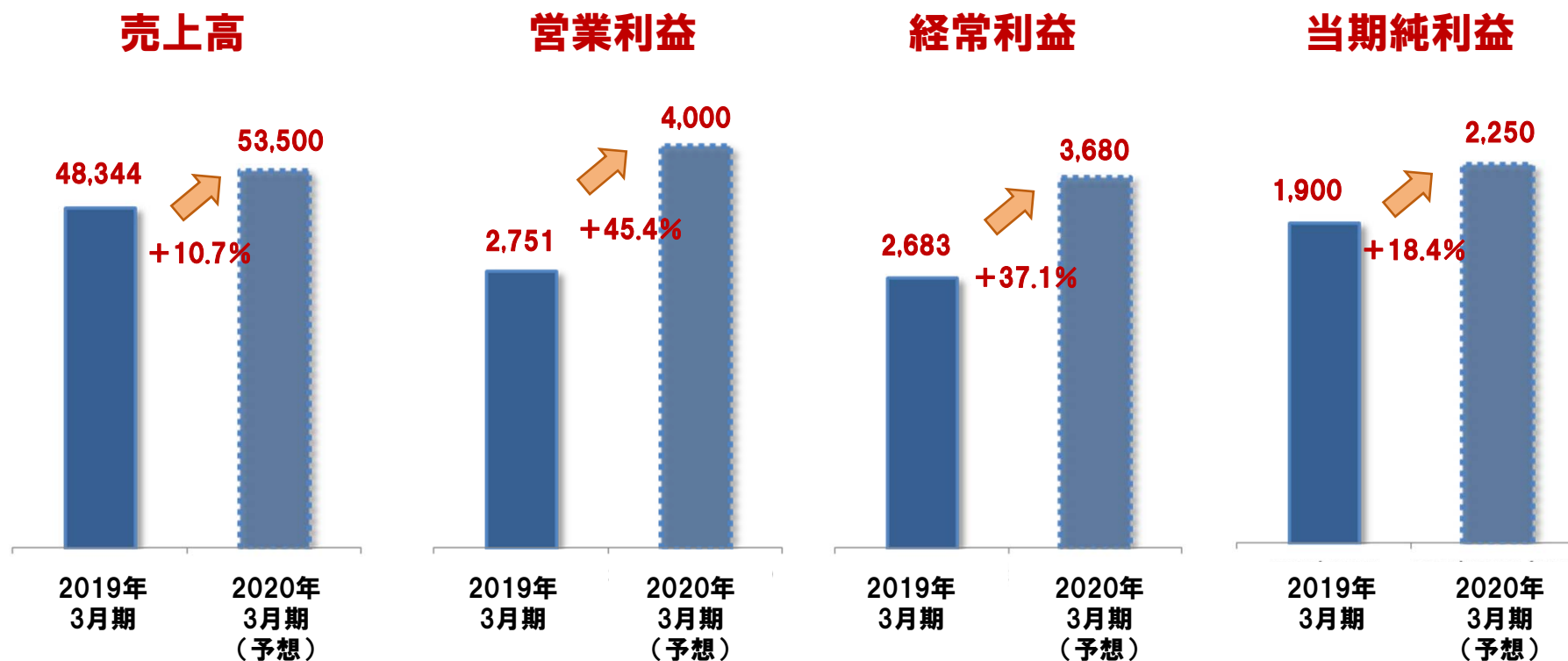
製品種別	2019/3期1Q(実績)	2020/3期1Q(実績)	前年同期比	2020/3期通期予想	達成率/計画比
医療機器	727	768	+5.6%	3,800	20.2%
健康機器	2,947	3,496	+18.6%	15,450	22.6%
売上合計	3,675	4,264	+16.0%	19,250	22.2%

# 2020年3月期通期連結業績予想



期初計画から変更なく、売上高、各段階利益とも二桁増収増益予想

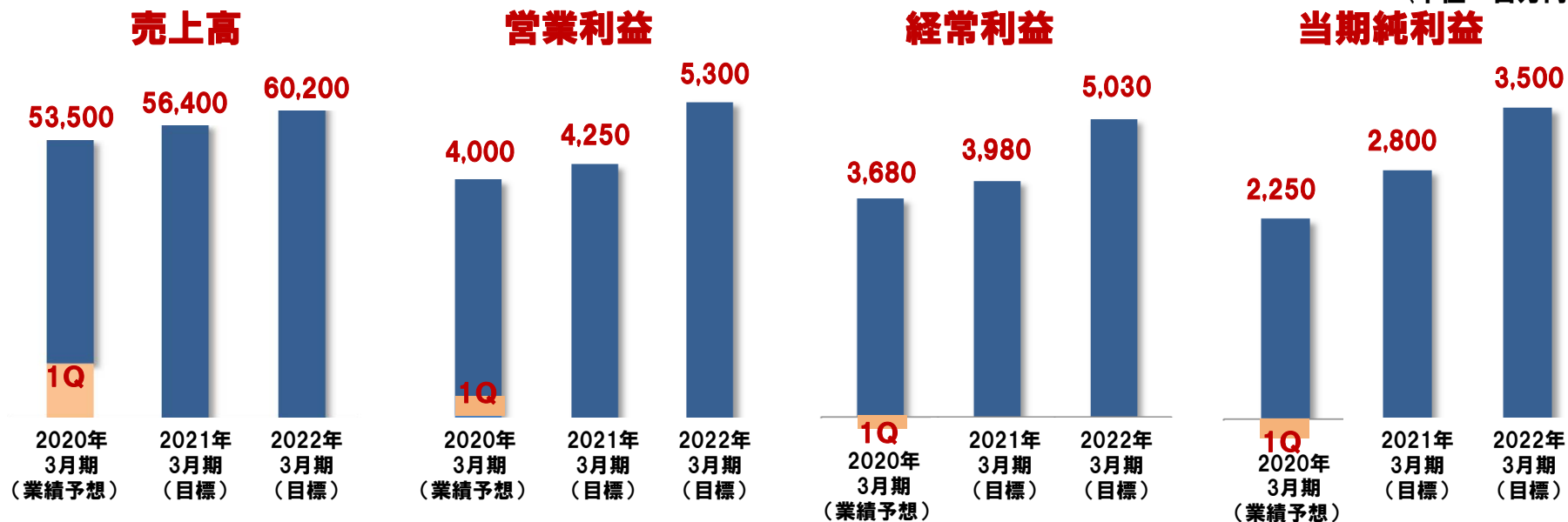
(単位：百万円)



# 中期経営計画 数値目標



(単位：百万円)



(百万円)	2019年 3月期 実績	2020年 3月期 業績予想	2021年 3月期 目標	2022年 3月期 目標
売上高	48,344	53,500	56,400	60,200
営業利益	2,751	4,000	4,250	5,300
経常利益	2,683	3,680	3,980	5,030
親会社株主に帰属する当期純利益	1,900	2,250	2,800	3,500
売上高営業利益率 (%)	5.7%	7.5%	7.5%	8.8%

※ 当社では経営環境の変化等に対応するため、毎年度中期経営計画を改訂するローリング方式を採用しております。

**AND**  
Discover Precision

### **ご注意**

本資料に含まれる予想に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後、日本及び世界の経済動向、新たな技術開発の進展により変動することがあります。従って、当社としては、その正確性を保証するものではありません。